

ムーブのエアコンシステム故障診断（パネルダイアグノーシスによる点検）要領 （型式LA100,110系）

1. パネルダイアグノーシスによる点検（センサチェック）

a. イグニッションスイッチを OFF にします。

b. コントロールパネルの「AUTO」スイッチと「内外気」スイッチを同時に押しながら、イグニッションスイッチを「ON」します。

c. 1 秒間隔で設定表示部が点灯、消灯を繰り返すことを確認します。

d. 設定温度表示部に表示されたセンサチェックの結果を確認します。

□ 参考 □

- ・ 図は、コード「11」が出力された場合を示します。
- ・ 異常コードが 2 項目以上ある場合は、コード番号の小さい順に表示されます。

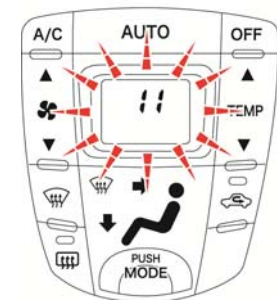
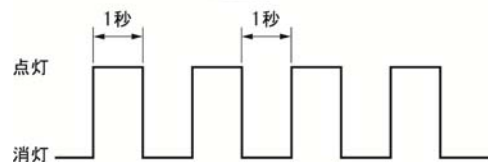
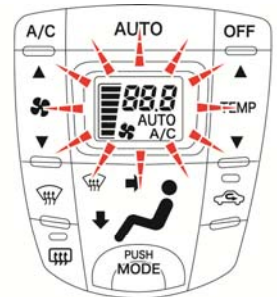
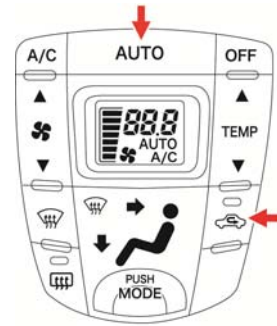
e. 異常コードが 2 項目以上あり、読み取りにくい場合は、「MODE」スイッチを押し、コードを固定表示（ステップ作動）させて読み取ります。

□ 参考 □

- ・ 「MODE」スイッチを押すごとに、項目が段階的に表示されます。

f. センサチェックコードが出力された場合は、ダイアグノーシスコード一覧表からコードを確認します。

g. パネルダイアグノーシスを終了する場合は、コントロールパネルの「OFF」スイッチを押します。



2. ダイアグノーシスコード消去

a. ダイアグノーシスコードは、不具合が解消された場合、自動的に消去されます。

ダイアグノーシスコード一覧表

コード No. LCD	ウォーニング表示 (有：○、無：×)	コード記録 (有：○、無：×)	診断内容
00	×	×	正常
11	×	×	内気センサ系統異常
12	×	×	外気温センサ系統異常
13	×	×	エバフィン センサ系統異常
21	×	×	日射センサ系統異常
41	×	×	エアミックスドア切り替え用サーボモータ系統異常
43	×	×	モードドア切り替え用サーボモータ系統異常
99	×	×	CAN 通信系統異常

 ・暗い場所で診断を行うと、日射センサ系統の異常が検出される恐れがある為、明るい場所で診断を行って下さい。